2020年度 フィールドスタディ（FS）実施企画

授業コード： AA0182

テーマ タイトル	自然を生かした都市の“グリーンインフラ”を考える
担当者	高田　雅之
実施時期	2020年10月～2021年3月（現地訪問時期：2月上～中旬、3月上～中旬）
実施場所	自宅または実家の周辺地域（市街地・公園緑地・河川など）
協力機関	グリーンインフラ研究会（予定）
募集人員	15名程度
学習目的	従来のコンクリート主体のグレーインフラ（防災など）に対して、自然のもつ機能を活かしたインフラづくりをグリーンインフラと言い、その役割と効果が世界的に注目されています。このフィールドスタディでは従来の発想を転換/拡張し、身の回りに目を向けて都市における植物・土・湿地等の役割を再認識するとともに、それを生かした機能的な街づくりを構想する力を養うことを目的とします。
行程	事前講義1（10～11月）：全体説明、グリーンインフラについての基礎学習 事前講義2（11～12月）：2回目までに各自で自主学習を行い理解を深める ゲストによるグリーンインフラ学習を予定 フィールドワーク1（2月上～中旬）：各自で2日間、日帰り現地調査を行う ［テーマ：身近なグリーンインフラの例を探す（現状を知る）］ 中間発表（2月下旬）：フィールドワーク1の結果を紹介する フィールドワーク2（3月上～中旬）：各自で2日間、日帰り現地調査を行う ［テーマ：グリーンインフラを提案する（構想・計画してみる）］ 事後講義（3月下旬）：フィールドワーク2の成果をプレゼンする、全体まとめ
費用	日帰り調査に要する交通費（人によって異なりますが概ね1,000～2,000円程度）
応募方法と選考基準	応募は学習支援システムに志望調査票を提出して下さい。 応募期限は**９月２９日（火）**です。期限を厳守して下さい。 応募者多数の場合は、志望理由をもとに、①都市問題への関心、②学習意欲、③グループワークへの参加意欲、をもとに選考します。
事前・事後学習の予定	事前講義：10～12月に2回実施予定(平日5限以降を予定) 中間発表：2月下旬に1回実施予定（フィールドワーク1の結果紹介） 事後講義：3月下旬に1回実施予定（フィールドワーク2の発表とまとめ） ※全てZoomを行います。中間発表と事後講義は平日の日中～夕方以降を予定。
注意事項	(1)　本コースは新型コロナウィルス感染症の状況によっては中止または時期・内容を変更する可能性があります。 (2)　中止となった場合は、下記の代替措置によって相当する学習をおこない、単位を取得することができます。 (3) 参加許可後に、キャンセルをしないでください。
中止の場合の代替措置	既存資料等をもとに、自宅または実家の周辺地域におけるグリーンインフラの可能性を調査し、基礎学習成果と併せて考察し、レポートとして提出する予定

評価方法	事前・事後講義への参加意欲と学習内容、現地調査の内容、成果発表資料及び振り返りレポートにより評価します。